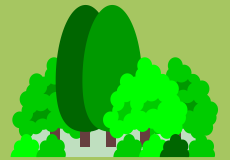


# 健康と文化の森地区 まちづくりだより



## 第3回と第4回の健康と文化の森地区まちづくり協議会

が開催されました!



### 第3回まちづくり協議会の開催

#### 第3回まちづくり協議会の概要

- 日時：平成25年7月24日(水)  
午前8時30分～午前12時
- 場所：JA さがみ遠藤支店 会議室
- 概要

検討対象地区の現状と課題を把握するため、まちあるき(現地調査)を行い、そのあとにまちあるきで気づいた点をみんなで出し合い共有化するワークショップを行いました。

ワークショップでは、まちあるきで問題だと思った場所(改善すべき点)、良かったと思う場所(保全したい点)などを付箋紙に記入して大きな地図に貼りつけ、これらの意見を分類・整理しました。

#### ワークショップで出た主な意見の主旨

#### まちあるきの様子



#### ワークショップの様子





## 第4回まちづくり協議会の開催

### ワークショップの様子

#### 第4回まちづくり協議会の概要

- 日時：平成 25 年 9 月 20 日（金）  
午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
- 場所：秋葉台文化体育館 大会議室
- 概要

ワークショップを行い、今後のまちづくりを考えるにあたって注意すべき点や問題となる点、まちづくりに望むことなどの意見を出してもらいました。

みなさんに意見を付箋紙に記入してもらった後に、それを模造紙に貼り付けながら意見を整理・分類していきました。



#### Aグループのワークショップの結果

##### 広域的視点・方向性

遠藤地区全体のまちづくりを考えるべきではないか

B駅周辺はモデル地区として位置づけると良いのではない

多くの人が見に来る魅力あるまちが良い

将来の遠藤の姿をひまえて考える必要がある（特にインフラ）

環境共生都市とするかB駅付近のメインは何になるのか

古い景色を整備して公園の様にしたらどうか

人口を張付けることも必要

新駅を想定した計画づくりが重要

地下駅や地下街が整備されると地上が寂れる

##### 進め方

市街化地区は地権者を主体にまず進めるべき

個別に農家へヒアリング(又はアンケート)して将来どうしたいのか聞いた方がよい

地権者との意見交換が重要

土地利用する区域をまず設定すべき

地権者の不安を減らすような進め方がよい

中身と区域の検討を同時並行的に進めるべき

##### 施設整備等

人が集まる施設が欲しい

まちづくりの基本として上下水道や治水は必要

駅前に広いロータリーが欲しい

大きな遊水施設が欲しい

外からの人を集めるための駐車場

林は残さない方がよい。竹の根などが営農の阻害要因になっているから

消防署が欲しい

派出所が欲しい

わいわい市場のような施設が欲しい（遠藤で農協が実施）

##### 地域資源

（農業・慶應SFC）

現在の農業環境をどう残すのか（集約するのか、点々と残すのか）

農業の集約化については広い視野での検討が必要

耕作面積の減少については具体的な対応策の提示が必要

慶應大学の業務施設との関係(研究施設)を考えるべき

##### 整備手法

減歩がどの程度になるかが見えないとよし悪しを判断できない

代替地や補償のあてはあるのか

土地改良区域の整備の進め方をどのようにするのか

## Bグループのワークショップの結果

### 【まちの問題・課題に関わる意見】

#### 地域全体

- 自然を大事に子供から老人まで楽しめる様なまちに
- 湘南台の様な駅周辺は困る
- 外灯が多くあかるいまちに
- 歩行者と自転車、車と分けすべき
- 雨水集中するため、道路素材吸水性を考えてほしい
- 駐輪場を多く整備。高齢者が増えると思うのでスロープ、エスカレーター、エレベーター等を多くしてほしい
- 荒地などの畑の農地の借出しの充実
- 農住を共にするなら住み分けをしないとうまく行かないと思う

#### 新駅周辺

- 遠藤山崎の交差点についてはスクランブル交差点がよい。また自転車は押して通るようにしてほしい
- 藤沢慶応前郵便局の所が抜け道で危険
- 遠藤山崎の交差点で交通事故が多発
- 自転車が集中するので、駐輪場の確保を
- 駐車場の確保も必要
- B駅をハブ化するとしたら手を付ける面積はかなり広くなりそう
- 辻堂駅遠藤線沿いの路肩に4~5台路上駐車している時がある

#### 小出川

- 集水面積が広いので水をどうするのか
- 小出川の整備出来るだけ早く（水害が毎回ある為）
- 小出川の親水公園化を希望
- 宝泉寺付近で流れてきた水が溜まってしまう

#### 健康の森等

- 緑の豊かさを活かし緑地公園散策で一日ゆったり遊べる広い範囲での公園化。オリエンテーリングができるようなコースづくり
- 多目的に使える憩いの公園。物（遊具）は置かない

#### その他

- 笹久保から下ってくる道路でも歩道が狭い。自転車が通るにはカーブもあるため危険性もある
- うつもち神社周辺、SFC駐車場周辺はゴミが多く危険性もある
- (高倉遠藤線)歩道があるがスピードのある自転車が一緒では危険。車歩分離歩道を希望

### 【まちづくりの方向性に関わる意見】

#### まちの方向性

農地と住宅をわけた方がよい。近くに住宅あると騒音や消毒で問題が起るため

昼は明るく(元気)、夜は静かに眠れるまちに

#### 買い物

「生活が充実する」ことが一番大事。日用品などの買い物場所を充実させて欲しい

大きなショッピングモールよりも気軽に買い物できる場所が欲しい

坂が多いため配達サービスがあるとよい

#### まちの規模

市街化区域に編入されると税金が高くなり、土地を維持するのが難しくなるのではないかと

税金に見合うだけの収入を得られるような開発をして欲しい

#### 公園・遊び

健康と文化の森という事で健康の森に野外コンサートのできる様なスペース

健康の森は半日ほどで回れてしまうためもっと楽しめる工夫を。少年の森との連携など

ただの公園でなく学生が学べる公園がよい(豊富な植生など)

#### まちなみ・景観

高さ制限等のルールが欲しい(ルールは地域住民の合意で決めるのがよい)

#### 進め方

市街化区域への編入にあたって、市民の意向を十分にくみとって欲しい



## 今後のまちづくり協議会の進め方

### ●まちづくり協議会の進め方

まちづくり協議会は、検討委員会と連携しながら、基本構想及び基本計画の策定をめざします。

《平成24、25年度》

**第1、2回協議会**  
(～H25.5.27)

- 会の発足
- 協議会の目的と今後の進め方
- いずみ野線延伸の実現に向けた検討状況報告

**第3回協議会**  
(H25.7.24)

- まちあるきの実施
- まちあるきで問題と思った点や良かった点について整理

**第4回協議会**  
(H25.9.20)

- ワークショップの実施
- まちづくりを考えるにあたっての問題点や要望等の意見を整理・分類

**第5～7回協議会**

- 先進都市視察(千葉県柏市を予定)
- 新駅周辺のまちづくりの検討

基本構想

《平成26年度》

**第8～12回協議会**

- 新駅周辺のまちづくりの検討詳細化
- まちづくりのルール及び整備手法の検討等

基本計画

### ●第5回まちづくり協議会(予定)

日時：平成25年11月26日(火)

※第6回協議会から傍聴が可能です。

内容：『千葉県柏市 柏の葉キャンパスタウン』を視察します。

## 『藤沢市健康と文化の森地区まちづくり基本計画策定検討委員会』

が開催されました！

### 検討委員会について

メンバーは有識者や関係行政機関等で構成されており、まちづくりの方向性や方策について議論を重ね、基本構想および基本計画の策定を検討していきます。

(座長：慶応義塾大学 日端康雄名誉教授)

### 第1回検討委員会の概要

- 日時：平成25年8月26日(月) 午後2時～午後4時
- 場所：慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス 本館4階 大会議室
- 議事内容
  - ・委員会の目的と進め方の確認
  - ・現地視察
  - ・対象地区のまちづくりの課題と主な論点の確認



### ホームページにおける情報の提供

健康と文化の森地区のまちづくりについては、委員会・協議会の開催状況やまちづくりだよりをホームページで紹介しています。

下記のアドレスを直接入力いただくか、藤沢市のホームページで「健康と文化の森」をキーワード検索して、健康と文化の森地区のまちづくりサイトにアクセスしてください。

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/seihoku/page100039.shtml>



「まちづくりだより」に関するお問い合わせ、ご意見などはこちらまで

健康と文化の森地区まちづくり協議会事務局

〒252-0805 藤沢市円行2-3-17

藤沢市 都市整備部 西北部総合整備事務所

まちづくり協会ビル3階

担当：政井、長田、小藤田

電話：0466-46-5162(直通)

